

## 8月30日：VN指数は再び上昇基調 (VN-Index +0.19%)

- VN指数は本日も上昇して開始したが、取引量は少なかった。
- 情報技術、食品・飲料セクターが堅調に取引されたことで指数は前日終値より上を保って推移した。
- 後場に入ると値動きは大きくなったものの前場の基調が継続した。本日は一日を通して前日終値の上で推移した。
- 旅行・レジャーセクターが指数をけん引したが、素材セクターの下落もその一方で顕著であった。
- 1202銘柄が上昇、180銘柄が下落、101銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は下落し、3.6%減の13.5兆ドンとなった。

### VN30指数がまたもや市場をけん引 (VN-30 +0.37%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、17銘柄が上昇、8銘柄が下落、5銘柄が変わらずだった。
- TCB (+1.52%)、HDB (+1.28%)、MWG (+1.08%)などが主要な上昇銘柄であった。
- BID (-0.81%)が最も下落したが、それでも下落幅は小さかった。

### セクター・個別株の動き

- ドンアイン県での国際コンベンションセンターの建設がVIC(0.00%)の子会社によって開始された。この施設は総額35兆ドンの投資が行われ、90ヘクタールもの大きさになると計画されている。
- HBC (-1.15%)が監査後の2024年上期の修正業績を発表した。すでに同社より発表されていた売上が22%上方修正され、1,950億ドンとなった。
- 外国人投資家は683億ドンの買い越し。FPT (+0.82%)がよく買われた一方、HPG (-0.39%)が引き続き売られた。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。